

伊 佐 P R 課

令和元年8月31日現在における令和元年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課は次のような職員の配置状況となっている。

課長1人、広報PR係4人、交流ビジネス推進係4人の計9人で、このほかに広報PR係に嘱託職員1人と臨時職員1人、交流ビジネス推進係に臨時職員1人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課にかかる歳入は、予算現額1億5,868万4,000円に対し、調定額2,933万7,501円、収入済額2,819万3,007円で、収入率は対予算17.8%、対調定96.1%である。

収入済額の内訳は、観光施設使用料97万1,545円（十曾青少年旅行村施設使用料ほか）、公園使用料6万6,550円（曾木の滝公園使用料ほか）、利子及び配当金355円（特産品開発基金利子）、ふるさと応援寄附金2,646万4,620円、雑入68万9,937円（自動販売機電気料、公園施設電気料、広報紙広告料、広報紙購読料ほか）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額1億5,172万4,000円に対し、執行済額は7,821万1,911円で執行率は51.5%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 総務費

文書広報費の執行済額は1,470万389円で、主なものは、広報紙発行事業の報酬73万5,000円（広報システム編集技術員）、需用費145万7,614円（印刷製本費ほか）、委託料490万440円（広報紙等公文発送業務委託419万8,680円、ホームページ用データセンター利用管理業務委託41万8,560円、ホームページ保守管理業務委託26万1,600円、ウェブサイト追加ページ作成作業委託2万1,600円）、PR推進事業の委託料715万円（伊佐市PR動画制作業務委託）などである。

開発振興費の執行済額は45万9,092円で、主なものは、交流促進事業の普通旅費12万1,800円（各伊佐会総会）、需用費6万4,169円（消耗品費）、役務費5万3,123円（通信運搬費）、負担金22万円（東海、鹿児島、北部九州、関西伊佐会総会負担金）などである。

(2) 商工費

観光費の執行済額は3,508万7,826円で、主なものは、観光ツーリズム事業の需用費9万8,784円（電気代ほか）、役務費15万4,286円（広告料）、負担金補助及び交付金710万2,550円（かわまちづくり観光振興部会負担金88万2,550円、県観光連盟負担金

14万6,000円、観光かごしま大キャンペーン推進協議会負担金20万2,000円、始良・伊佐地域観光連絡協議会負担金25万7,000円、伊佐市観光特産協会運営補助金463万5,000円、ドラゴンフェスタ運営補助金45万円ほか)、十曾青少年旅行村管理事業の需用費112万5,741円(修繕料ほか)、青少年旅行村管理業務等の委託料380万455円、備品購入費50万9,020円(ポンプ、AED購入ほか)、楠本川溪流自然公園管理事業の指定管理委託の委託料529万8,490円、備品購入費76万5,396円(AED、エアコンほか)地方創生推進事業(DMO関連)の負担金及び交付金1,260万円、観光拠点施設管理運営事業の委託料172万8,925円(曾木の滝公園観光拠点施設管理業務委託)、観光・特産PR事業の普通旅費24万9,266円(台北市、福岡市ほか)、委託料109万8,000円(伊佐市フォトジェニックスポット推進事業業務委託ほか)などである。

公園管理費の執行済額は869万9,257円で、主なものは、ひしかり交流館等の雨漏り修繕に63万9,837円、ひしかり交流館・菱刈パークゴルフ場指定管理運営事業の業務委託782万2,584円(菱刈パークゴルフ場芝管理業務委託151万4,184円、ひしかり交流館裏河川敷除草業務委託48万7,800円、ひしかり交流館及びパークゴルフ場指定管理582万600円)、備品購入費22万3,236円(AED、芝刈り機)などである。

特産品振興費の執行済額は1,926万5,347円で、主なものは、特産品振興事業の報償費925万8,367円(ふるさと応援寄附金報償品)、通信運搬費212万6,793円(ふるさと納税返礼品配送料ほか)、委託料39万2,400円(ふるさと納税データ保守管理委託業務)、賃借料41万1,787円(ふるさと納税システム利用料「楽天、ふるさとチョイス」)、特産・ブランド振興事業の負担金補助及び交付金388万3,700円(伊佐米・湧水町産米イメージアップ推進協議会負担金381万4,500円、鹿児島県特産品協会負担金6万9,200円)、夢さくら館運営事業の委託料259万9,650円(夢さくら館指定管理委託)などである。

※ 繰越明許費

繰越明許費の歳出は、予算現額3万3,000円に対し、執行済額は3万2,400円でふるさと納税データ管理システムの新元号対応業務委託であり、執行率は98.2%である。

3 事務・事業の執行状況

当課の主な事務・事業の執行状況は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
広報紙発行事業	7,293,440	<p>【事業内容】 市政全般について市民に周知徹底し、市政に対する理解と協力を求め、市民意識の高揚と市勢発展を期するため広報紙を発行する。また、平成30年度でフェイスブック、ツイッター機能を追加した新ホームページで行政情報等を迅速に市内外に発信し、その管理運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報いさ5月1日号～8月1日号 (20P×1回+22P×2回+26P×1回+28P×1回)×12,500部 ・お知らせ版4月15日号～8月15日号 (4P×2回+6P×2回+8P×1回)×12,100部 <p>【事業効果】 市政に関する情報を広く市民に提供する手段として広報紙は有効であり、大きな役割を果たしている。 新ホームページの更新により、アクセス数も増加している。 (H30:351,080件⇒R1:387,243件 36,163件の増)</p>
P R 推進事業	7,406,949	<p>【事業内容】 伊佐市のP R戦略を総合的に実践するために、効果的な情報発信を図る。 昨年市制10周年記念事業として実施した小説募集事業「まちぶん」の大賞作品をもとにP R動画を制作し、引き続き全国に魅力発信を行う。 四季折々の伊佐の風景と人をテーマにしたポスター印刷を行い、主要な施設等やイベント等で掲示し、伊佐の魅力を発信する。</p> <p>【事業効果】 「まちぶん」の取組は民間との協働による特徴的なものが評価され、テレビ取材等を受けるなど市の新たな魅力発信のツールとして期待できる。ポスターは南日本新聞でも「特徴的」として記事掲載された。</p>
交流促進事業	459,092	<p>【事業内容】 全国に7つある伊佐市のふるさと会（関東、東海、関西、福岡、北九州、熊本、鹿児島）は市出身者及びゆかりのある方との親善親睦を深める交流活動を行っている。各会との連絡調整、総会への出席、総会会場での特産品販売やふるさと納税の推進を行う。また、購読希望を対象に、市報およびふるさと便りを送付している。</p> <p>【事業効果】 7つの各ふるさと会において、ふるさと納税のP R及び特産品の広報活動を行うことにより、各都市部において会員が伊佐市広報活動及びふるさと納税推進を行う役割を担っていただいている。また、都市部等でのイベント開催時にも参加・協力いただいている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/26 東海伊佐会総会 (名古屋市) 104名 (552名) ・5/27 鹿児島伊佐会総会 (鹿児島市) 96名 (344名) ・9/7 北部九州伊佐会総会 (福岡市) 30名 (70名) ・9/22 関西伊佐の会総会 (大阪市) (1,200名) ・10/27 関東伊佐会総会 (千代田区) (1,100名) ・11月予定 熊本伊佐会総会 (熊本市) (78名) ・11月予定 北九州伊佐市会 (北九州市) (30名) <p>() は会員数</p>

<p>観光ツーリズム事業</p>	<p>7,370,120</p>	<p>【事業内容】 伊佐ツーリズム協議会への運営補助（270千円）。都市部から中・高校生の修学旅行（教育旅行）受入を実施。今後の会員募集（受入態勢を充実）、定着を図っていく。 観光特産協会補助金（4,635千円）については事務局職員の賃金及び福利厚生費等が主であり、鹿児島ファンダーのブース代や旅費等の一部を補助する。 伊佐市ドラゴンボートレース実行委員会運営補助（450千円）。伊佐市観光ボランティアガイド「伊佐の風」への運営補助（200千円） アイスワールド in かごしま伊佐実行委員会運営補助（450千円）</p> <p>【事業効果】 ・グリーンツーリズム 7/5～6 鹿児島中央看護専門学校 47人 8/20～21 喜界町交流事業参加者 7人 ・ドラゴンカップ 4/28開催 来場者数 約1,500人 各団体等の活動がマスコミでも取り上げられ、イベントへの認知度も県内のみならず九州地域にも広がっている。 また、ボランティアガイドについては、きめ細やかな対応が人気であり、平成30年度では前年度比1.6倍になっている。 （H30:3,535人、H29:2,160人）</p>
<p>十曾青少年旅行村管理事業</p>	<p>5,622,792</p>	<p>【事業内容】 十曾青少年旅行村の管理・運営に係る事業を行う。 令和元年7月からキャンプ予約サイト「なっぷ」を導入し、利用者の増加と情報発信を図っている。</p> <p>・平成31年度十曾青少年旅行村管理業務委託料 2,672,254円</p> <p>【事業効果】 ◎平成31年4月～令和元年8月 宿泊者数 1,161人 （H30年度同時期：1,052人）</p>
<p>楠本川溪流自然公園管理事業</p>	<p>6,066,886</p>	<p>【事業内容】 楠本川溪流自然公園の管理・運営に係る事業。 平成26年4月より、指定管理業務委託を行っている。 老朽化対策が必要であり、R元年度はエアコン等の更新を行った。</p> <p>・指定管理委託料 5,298,490円 ・エアコン更新 594,000円</p> <p>【事業効果】 ◎平成31年4月～令和元年8月 宿泊者数 1,651人 （H30年度同時期：1,201人）</p>
<p>地方創生推進事業（DMO）関連</p>	<p>12,600,000</p>	<p>【事業内容】 伊佐市・さつま町が連携し、曾木の滝や鶴田ダムをはじめ川内川を活用した観光と特産品の振興を「世界一やさしいまち」を目標像として人材育成、地域資源のブラッシュアップ、新たな特産品の開発及び地域情報発信を行う。</p> <p>【事業効果】 さつま町との連携が図られ、多角的な観光振興・特産品開発についての検討が行われている。また、民間の柔軟な事業実施により、人材育成・情報発信を始めとする事業展開が図られている。</p>

<p>観光拠点施設管理運営事業</p>	<p>1,971,898</p>	<p>【事業内容】 観光拠点施設は、曾木の滝展望所、市観光案内所のほか、小水力発電など自然エネルギー学習の場としても活用されている。施設の管理委託は、市シルバー人材センターに業務委託している。</p> <p>【事業効果】 管理運営に従事する市シルバー人材センターの会員は、観光ボランティアガイドの経験を積んでおり、来訪者への親切・丁寧な観光案内を行っており、観光客からの評価も高い。 また、独自で発電所遺構の案内や施設の飾りつけなども行い、好評である。</p>
<p>観光・特産PR事業</p>	<p>1,456,130</p>	<p>【事業内容】 観光及び特産ブランド品等のPR活動や頒布物の作成、イベント等を実施するとともに、イメージ戦略に必要なデザイン制作も加え、より効果的な情報発信を実施する。令和元年度は「フォトジェニックスポット推進事業」を行い、SNS等による伊佐市の魅力的なスポット情報発信を行う。</p> <p>【事業効果】 観光・イベント情報の広告等を掲載する情報誌により伊佐市をPRすることで観光客の誘致に繋がる。 曾木発電所遺構をはじめとする市の観光スポットの情報がマスコミや旅行情報誌等で取り上げられ、全国的に注目される場となっている。</p>
<p>ひしかり交流館・パークゴルフ管理運営事業</p>	<p>8,699,257</p>	<p>【事業内容】 ひしかり交流館及びパークゴルフ場の整備管理に係る事業。 ひしかり交流館では指定管理者の独自事業で特産品の販売と軽食、喫茶サービス提供を行っている。 平成29年10月1日より3年6ヶ月第二期指定管理開始、令和3年3月31日まで。</p> <p>【事業効果】 指定管理に移行してから利用者から芝生の管理が良好と好評である。 (28年度21,523人、29年度18,318人、30年度19,652人)</p>
<p>特産品振興事業</p>	<p>12,627,599</p>	<p>【事業内容】 ふるさと応援寄付金の募集・受付と返礼品としての特産品を送付する事業。 令和元年度から楽天サイトの利用を開始、ふるさとチョイスサイトとともに情報発信・寄附の募集拡大に努める。</p> <p>【事業効果】 現在まで、寄附金額29,004千円、対前年度比19.9%である。 対前年度8月末対比では73.6%である。 総務省の「3割・地元産」の方針により、「寄付離れ」がみられる。</p>

<p>特産・ブランド 振興事業</p>	<p>3,952,197</p>	<p>【事業内容】 地域資源を活用した特産品の開発・販売の振興、特産品のブランディングのための品質向上やイメージアップに必要な業務を行う。 伊佐ブランド確立のための認証委員会の実施、消費者への周知・イメージアップの活動、必要なPRグッズ（のぼり旗等）の作成、特産品の見直し、改善、新規開発を進めるために必要な取り組みを実施する。 令和元年度は、湧水町と協働して伊佐米のイメージアップに取り組む。 ・伊佐米・湧水町産米イメージアップ推進協議会運営負担金（3,815千円：地域振興推進事業）</p> <p>【事業効果】 昨年度の硫黄山風評被害対策に引き続き伊佐米のイメージアップ、PRを行い消費拡大に繋げている。 県内での伊佐米の認知度は確立できているが、最近では、県外でも認知されている。ふるさと納税でも伊佐米を返礼品として選択する人が増えている。</p>
<p>夢さくら館運営 事業</p>	<p>2,685,551</p>	<p>【事業内容】 物産館「夢さくら館」の管理運営に関する業務。 平成27年10月1日より㈱カミチクが指定管理者として管理開始。平成29年9月20日より㈱伊佐牧場に指定管理者の地位継承。集客のための積極的な取り組みが行われている。</p> <p>【事業効果】 土日だけでなく平日・夜間の営業を開始し、セルフ焼肉コーナーが併設されたことで利用者が大幅に増加した。 （利用者数：平成30年度4～8月：約19,600人、令和元年度同時期：約43,800人2.2倍）</p>

※繰越明許費

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
<p>特産品振興 事業</p>	<p>32,400</p>	<p>ふるさと納税データ管理システム新元号対応業務</p>

十曾青少年旅行村利用状況

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	計
<p>宿 泊 利 用 者</p>	<p>コ テ ー ジ</p>	<p>89</p>	<p>64</p>	<p>13</p>	<p>154</p>	<p>313</p>	<p>633</p>
	<p>バ ン ガ ロ ー</p>	<p>23</p>	<p>9</p>	<p>7</p>	<p>23</p>	<p>221</p>	<p>283</p>
	<p>テ ン ト</p>	<p>53</p>	<p>49</p>	<p>0</p>	<p>14</p>	<p>129</p>	<p>245</p>
	<p>合 計</p>	<p>165</p>	<p>122</p>	<p>20</p>	<p>191</p>	<p>663</p>	<p>1,161</p>
<p>日帰り利用者</p>		<p>110</p>	<p>425</p>	<p>146</p>	<p>48</p>	<p>114</p>	<p>843</p>
<p>総 計</p>		<p>275</p>	<p>547</p>	<p>166</p>	<p>239</p>	<p>777</p>	<p>2,004</p>
<p>わらの家利用者</p>		<p>0</p>	<p>257</p>	<p>115</p>	<p>23</p>	<p>193</p>	<p>588</p>

楠本川溪流自然公園利用状況

(単位：人)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	計
宿泊等 利用者	持込テント	90	257	22	53	273	695
	バンガロー (伊佐米・ひしの実・ 金山ネギ)	43	94	7	174	352	670
	コテージ (もくせい・つつじ)	43	45	16	43	139	286
	合 計	176	396	45	270	764	1,651
	キャンピングカー	0	8	0	0	0	8
	ピザ釜	0	34	0	0	34	68
	五右衛門風呂	41	75	8	54	66	244
	日帰り利用者	19	48	2	80	34	183
総 計	236	561	55	404	898	2,154	

ふるさと納税収入状況

1人あたり金額	件 数	合計金額
1～10,000	354	2,905,000
10,001～20,000	310	4,699,000
20,001～30,000	189	4,797,000
30,001～40,000	103	3,910,000
40,001～50,000	37	1,758,000
50,001～60,000	14	801,000
60,001～70,000	14	905,000
70,001～80,000	8	606,000
80,001～90,000	2	170,000
90,001～100,000	11	1,096,000
100,001～200,000	25	3,932,000
200,001～300,000	2	425,000
300,001～400,000	0	0
400,001～500,000	0	0
1,200,000	0	0
3,000,000	1	3,000,000
合 計	1,070	29,004,000

地域別	件 数
北海道・東北	42
北陸・甲信越	23
関東	484
近畿	197
東海	104
中国・四国	59
九州・沖縄	161
合 計	1,070

4 工事の執行状況

該当工事無し

補助 単独 の別	工事名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年 月 日	完 工 年 月 日
—	—	—	—	—	—	—	—

5 委託の執行状況

当課の主な委託業務は、次のとおりである。

補助 単独 の別	委 託 業 務 名	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契約 の 方法	契 約 の 期 間
単独	広報紙等公文発送業務委託	4,198,680	公益社団法人伊佐市シルバー人材センター	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	ホームページ用データセンター利用管理委託業務	418,560	富士電通株式会社	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	伊佐市ホームページ保守管理委託業務	261,600	富士電通株式会社	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	ウェブサイト追加ページ作成業務委託	21,600	富士電通株式会社	随意契約	R1.5.7 ~R1.5.10
単独	伊佐市PR動画制作業務委託（まちぶんど大賞作品）	7,150,000	株式会社三共	随意契約	R1.6.26 ~R2.1.31
単独	十曾青少年旅行村交流センター浄化槽維持管理委託	709,590	有限会社大口・伊佐清掃社	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	十曾青少年旅行村駐車場トイレ浄化槽管理業務委託	120,531	有限会社大口・伊佐清掃社	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	十曾青少年旅行村管理業務委託	2,672,254	公益社団法人伊佐市シルバー人材センター	随意契約	H31.4.1 ~R2.3.31
単独	十曾青少年旅行村支障木伐採業務委託	298,080	伊佐森林組合	随意契約	R1.7.12 ~R1.7.26

単独	伊佐市楠本川溪流自然公園の指定管理に関する年度協定書（平成31年度分）【指定管理期間 H29.4.1～R2.3.31】	5,298,490	株式会社伊佐建設	随意契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	曾木の滝観光案内所管理業務委託	1,728,925	公益社団法人伊佐市シルバー人材センター	随意契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	伊佐市フォトジェニックスポット推進事業業務委託	1,026,000	株式会社西広	随意契約	R1.8.1 ～R2.3.31
単独	日本観光文化エキスポ 2019 第5回 Touch The Japan 出展業務委託	72,000	特定非営利活動法人伊佐みりよく研究所	随意契約	R1.8.1 ～R1.8.31
単独	菱刈パークゴルフ場芝管理委託業務	1,514,184	株式会社鍋倉工務店	随意契約	R1.5.20 ～R2.2.28
単独	ひしかり交流館裏河川敷除草業務委託	487,800	株式会社鍋倉工務店	随意契約	R1.5.20 ～R2.2.28
単独	ひしかり交流館及びパークゴルフ場の指定管理に関する年度協定書（平成31年度分）【指定管理期間 H29.10.1～R3.3.31】	5,820,600	株式会社鍋倉工務店	随意契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	ふるさと納税用データ保守管理業務委託	392,400	シフトプラス株式会社	随意契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	伊佐市夢さくら館の指定管理に関する年度協定書（平成31年度分）【指定管理期間 H27.10.1～R3.9.30】	2,599,650	株式会社伊佐牧場	随意契約	H31.4.1 ～R2.3.31

【繰越明許費分】

補助単独の別	委託業務名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の方法	契約の期間
単独	【明繰】ふるさと納税データ管理システム新元号対応業務	32,400	シフトプラス株式会社	随意契約	H31.3.1 ～R2.5.31

6 補助金等の執行状況

各種団体への主な負担金及び補助金は、次のとおりである。

団体名	事業名	金額（円）	事業内容及びその効果
伊佐PR課	東海伊佐会総会負担金	60,000	東海地区において在住する伊佐市出身者や伊佐市にゆかりのある者がお互いの友好親善とふるさとの発展に寄与する。 各会員はふるさと納税や特産品の広報活動員として寄与している。 (会員数：552名)
伊佐PR課	鹿児島伊佐会総会負担金	50,000	鹿児島市及びその周辺において在住する伊佐市出身者や伊佐市にゆかりのある者がお互いの友好親善とふるさとの発展に寄与する。 各会員はふるさと納税や特産品の広報活動員として寄与している。 (会員数：344名)
伊佐PR課	北部九州伊佐会総会負担金	40,000	福岡において、その周辺に在住する伊佐市出身者や伊佐市にゆかりのある者が、お互いの友好親善とふるさとの発展に寄与する。 各会員はふるさと納税や特産品の広報活動員として寄与している。 (会員数：70名)
伊佐PR課	関西伊佐会総会負担金	70,000	関西において、その周辺に在住する伊佐市出身者や伊佐市にゆかりのある者が、お互いの友好親善とふるさとの発展に寄与する。 各会員はふるさと納税や特産品の広報活動員として寄与している。 (会員数：1,200名)
始良・伊佐地域観光連絡協議会	始良・伊佐地域観光連絡協議会負担金	257,000	始良伊佐地域の行政・観光協会等が一体となり、地域資源の活用など広域的な観光事業の連携を行う。
鹿児島まちの駅連絡協議会	鹿児島まちの駅連絡協議会負担金	10,000	広域的な交流活動を行い、地域の専門情報を提供し、駅と駅とのネットワークで相互支援と連携を図る。
観光かごしま大キャンペーン推進協議会	観光かごしま大キャンペーン推進協議会負担金	202,000	観光地のかごしま県として、新しい観光ルートの設定、積極的な広報宣伝活動を展開し一層の観光客誘致を図る。
鹿児島県教育旅行受入対策協議会	鹿児島県教育旅行受入対策協議会負担金	50,000	県内への教育旅行等の誘致及び受入態勢も整備促進に関する事業を推進し、観光事業の振興に努める。
公益社団法人鹿児島県観光連盟	鹿児島県観光連盟会費	146,000	県内観光地の県内外への宣伝及び観光客の誘致に努める。

かわまちづくり観光振興部会	かわまちづくり観光振興部会負担金	882,550	川内川を活用したまちづくりの推進を図り川内川ブランドの確立・PRを図る。 旅行商品の開発、販路拡大、人材育成等の事業を行うための調査振興等の策定業務を行う。
公益社団法人鹿児島県観光連盟	県下統一観光ガイドブック作成負担金	100,000	県下統一のパンフレットにより県内外への観光地宣伝、観光客誘致に努める。
伊佐米・湧水町産米イメージアップ推進協議会	伊佐米・湧水町産米イメージアップ推進協議会負担金	3,814,500	伊佐市・湧水町で協議会を設置し、両市町特産品の米のイメージアップを図るために、広告宣伝等を行う。
公益社団法人鹿児島県特産品協会	鹿児島県特産品協会負担金	69,200	伊佐市で生産される農産物、加工品、工芸品等を伊佐ブランドとして位置づけるため伊佐ブランド認証制度を確立し、認定された伊佐ブランド品の販売促進やブランド品開発等をサポートし地域産業の活性化を図る。
伊佐市ドラゴンボートレース実行委員会	平成31年度ドラゴンフェスタ運営補助金	450,000	毎年4月開催の本大会は、九州一と言われる会場で、誰でも参加できるドラゴンボートレースでまちおこしを開催している。 大会実行委員 25人 H31 来場者数 約 1,500人
伊佐市観光特産協会	平成31年度伊佐市観光特産協会運営補助金	4,635,000	伊佐の観光資源を利用し、マスコミ等を活用した広報宣伝を展開し、観光客の誘致を行い特産品を活用して地域産業の振興に寄与する。 H30 期末会員数 133人
伊佐ツーリズム協議会	平成31年度伊佐ツーリズム協議会運営補助金	270,000	大都市部からの中・高生の教育旅行（農業体験等）の受入、伊佐地区ツーリズム協議会会員の受入体制整備、会員の資質の向上を目的に強化を図る。 協議会受入農家数 20戸 H30 受入実績 3校 計 118名
観光ボランティアガイド「伊佐の風」	平成31年度観光ボランティアガイドの会運営補助金	200,000	伊佐市を訪れる観光客にふるさとの自然風土や歴史、文化等について、ボランティアガイド会員が案内したり、ウォーキング大会等の開催、研修等の実施をするため運営補助する。 会員 17名 H30 ガイド案内 137回 計 3,535人

曾木の滝・大鶴湖・川内川を活用した自然体験型DMO協議会	曾木の滝・大鶴湖・川内川を活用した自然体験型DMO協議会補助金	100,000	DMOと連携・協議を行い地域一体となった観光・特産品等の振興が図られる。 伊佐市・さつま町の関係者で構成されるDMO協議会の運営補助金。 協議会構成団体 32 団体 H30 協議会総会 6月開催
株式会社やさしいまち	曾木の滝・大鶴湖・川内川を活用した自然体験型DMO観光推進事業補助金	12,500,000	観光・交流と特産品振興の支援を図り、マーケティング調達や伊佐市・さつま町と連携したイベントの企画・立案・運営等を行うことで、観光振興を図る。事業実施主体(株)やさしいまちへの運営補助金。 H30 イベント等 5回開催

7 財産の管理状況

【 土 地 】

公園等（元町公園、小尻公園、中央公園、立神公園、忠元公園、曾木の滝公園、曾木の滝展望所、十曾池公園、十曾青少年旅行村、高熊山公園、楠本川溪流自然公園、湯之尾滝ふれあい広場、湯之尾滝ガラッパ公園、湯之尾新町、曾木発電所跡展望公園、轟公園、北薩ヘリポート公園、菱刈鉄道記念公園、湯之尾桜の駅公園、山野鉄道記念公園、羽月鉄道記念公園、西太良鉄道記念公園、針持鉄道記念公園）	369,219.47 m ²
菱刈パークゴルフ場、ひしかり交流館、夢さくら館、旧布計小学校	29,319.92 m ²
土地合計	398,987.39 m ²

【 建 物 】

公園等（公衆便所、倉庫、展望所、展示場、案内施設、多目的トイレ、休憩施設、鉄道記念館、物置小屋、ポンプ室、バンガロー、炊飯棟、フレンドハウス、コテージ、五右衛門風呂、わらの家、菜園コロニー、四阿、炭焼小屋）	2,989.50 m ²
その他（夢さくら館、特用林産物集出荷施設、リフレッシュポイント in 山野公衆便所桜館、旧布計小学校、ひしかり交流館、足湯、菱刈パークゴルフ場、東屋、機械倉庫）	1,565.43 m ²
建物合計	4,554.93 m ²

8 現地監査

十曾池公園、十曾青少年旅行村、十曾子どもの森の管理状況について現地監査を実施した結果、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

9 その他

当課が保管すべき財務に関する諸帳簿及び台帳は、おおむね良好に整備されていることを認めた。

当課所管の財産の管理状況（土地・建物）は、おおむね良好に管理されていることを認めた。